



## 7月 1学期のまとめです！

7月に入り、子どもたちにとって楽しい夏休みが目の前にやってきました。

学校では、残りの勉強を進めながら、1学期の学習や学校生活を子どもたちと振り返っていきます。

また、14日(火)～16日(木)には、各学級において**個人懇談会**が予定されています。保護者の皆様に**連絡表「あゆみ」**をお渡しし、担任から1学期を振り返ってお話をさせていただきます。

さて、この時期は、夜になると天の川が一年で最もきれいに見えるそうです。七夕伝説ではありませんが、年に一度の願い事がかなうならば、子どもたちは「よい成績がとれますように！」と言いたいところかもしれません。「あゆみ」をもとに、ぜひお子様のよいところ、努力したところを大いに褒めてあげてください。どうぞ、よろしくお祈りします。

## 親子除草 ありがとうございます！



7月4日の**土曜授業**の日には、早朝より多くの保護者の皆さんに“親子除草”にご協力いただき、誠にありがとうございました。草刈り道具や軽トラをご用意いただいた方にも感謝申し上げます。

また、3限目に合流した全校の子どもたちも、刈り取った草を軽トラに乗せたり、フェンスの向こう側に捨てたりなど大活躍でした。

おかげさまで、夏休みを前にして学校まわりがたいへんきれいになりました。

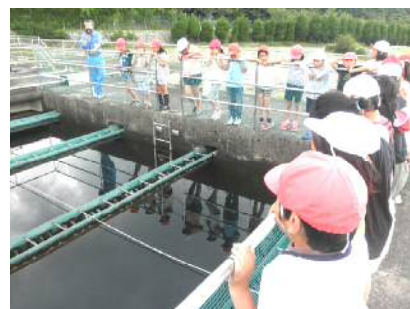
運動会前の9月にも、親子除草を予定しています。その際にも、ぜひご協力いただきますよう、よろしくお祈りいたします。



## 4年生社会見学

北部清掃工場～南部埋め立て処分場  
～星の広場(弁当)～水沢浄水場

6月30日(火)小雨模様の中、4年生がバスで社会見学に出かけました。目的地は、ごみの処理や水道水をつくるといった私たちの生活に欠かせない市内の施設です。各施設では、見学をしたり、係の人の話を聞きながら熱心にメモを取ったり、質問をしたりしました。目と耳と鼻と手や足の裏でも感じ、学びとった1日でした。



北部清掃工場では、ごみの分別の大切さを教わり、南部埋め立て処分場では、「このままだとあと2年で処分場が一杯になってしまう」と聞きました。子どもたちがどんなまとめ(「社会見学新聞」づくり)をするのか、とても楽しみです。

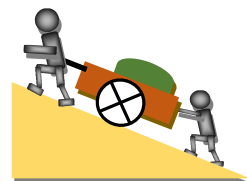
# おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信 やったあ！ だいじょうぶ？



小山田小学校長

はじめに、クイズを2問。

- ① かなり急な上り坂を、汗水たらして荷車を動かす2人組。  
前方で荷車を引いている方に聞く。「後ろは、あなたの息子かい？」「ああ、そうだよ」  
後方で荷車を押している方に聞く。「前は、あなたの親父（おやじ）かい？」「違うよ」  
こんなことがあるだろうか。
- ② 何の数字でしょう？    80    160    200    200    185    181



## 女の子、男の子 人権擁護委員 “人権教室”



「この絵のお友だちは、男の子だと思う？女の子だと思う？」

6月25日（木）、1年生と2年生の教室で、4人の四日市市人権擁護委員さんによる出前授業『人権教室～女の子、男の子～』を開いていただきました。

「服の色が女の子みたい」「メガネは男の子だよ」「髪が長いから女の子」…  
子どもたちは、イラストを見ながら思い思いに意見を出し合いました。

「実は…、この子は男の子です！」などと聞いて、子どもたちはビックリ。

「えっ、服が赤いから女の子かと思った」「だめ！かっこわるい」

「普通、男は黒だよ」には、「でも、私も黒が大好きだよ」とつぶやく女の子。

子どもたちには、女（男）の子はこうあるべきといった思いがあるようです。

「髪が短い女の子も、スカートをはく男の人もあります」人権擁護委員さんから、好きな色や形などは人それぞれ違ってよく、男だから、女だから、こうでなくてはならないと分けられるものではないことを教えていただきました。

保護者の皆さんにも、子どもの頃に「男は泣くな」「女の子はおしとやかに」などと言われ、苦い思いをされた方がみえるかもしれません。女、男でなく、その子らしく、互いを尊重し、のびのびと育つことが大切ではないでしょうか。

1, 2年生の子どもたちには、いっぱい考えて、いっぱい意見を出し合っ、大切なことを学んだ1時間でした。 【クイズ①の答え 前方は「母親」だったから】



## あさかぜタイム～基礎・基本の朝学習～



右の写真は、水曜日以外の朝に全学級で取り組んでいるあさかぜタイム（読書・基礎学習）の様子です。ドリルやプリントに取り組む学級、先生が黒板に書いた問題を解く学級、時間を計って百ます計算に取り組む学級、静かに読書をする学級など…どの学級も15分間を有効に使っています。

ところで、クイズ②の答えは、おわかりでしょうか？

実は、小学生が習う漢字の数を1年生から6年生まで順に並べた数です。卒業までになんと1006文字も習うのです（ちなみに、小山田小学校は全て1年生で習う漢字です）。アルファベットは、大文字・小文字合わせても52文字しかないので、漢字の多さがわかります。漢字を全て覚えるためには、毎日こつこつと書き取りの練習を繰り返すしかありません。

漢字だけでなく、算数の計算などもたくさん問題を解いてミスをなくしていく努力が必要です。子どもの脳はやわらかいので、新しいことをどんどん吸収していく力もっています。

漢字や計算が苦手な人も心配は無用です。できることから少しずつ、でも毎日忘れずに練習を続けることです。まずは、10分間×学年をめやすの時間として、家庭学習にも取り組みましょう。

